

何を使う

機器 スマートフォン、タブレット、PC のいずれか

ソフトウェア（アプリ）

YouTube、Google classroom



それをどう使う（それで何ができる）

- ・オンライン授業において新出事項の解説を行うことで、生徒が在宅で授業を進めることができる。
- ・生徒が解説を視聴することで、既習事項の復習を行うことができる。
- ・動画を蓄積することで、講習に参加できなくても解説を視聴することができる。
- ・Google classroom で教材を配信することができる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

数学 新出事項、問題演習（解説）

【 Before 】

- 自学自習だけでは教科書の内容の理解を深めることができない。



【 After 】 **メリット**

- 動画を視聴することにより、教科書の内容を理解することができる。
- 問題の解き方がわかり、自学自習を進めることができる。
- メールや電話で具体的な質問ができる。
- ※ オンラインで質問ができるためには双方向の通信手段が必要である。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
	○	○	○	マイク、カメラ、三脚		○	○	
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続		1人1台端末		
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	全ての教科等		
		○	○	○	活用が想定される場面	家庭学習		